



総会ウォーク(富士山とかいがね橋)

2025.01.19 7.0km

緊急時連絡
宇佐美武幸 090-7025-9607
増田 春恵 090-4119-3056

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コースの概要

柚木駅から雁(かりがね)公園に進み、トイレと体操を済ませます。富士山を背に雁堤の上を歩き、富士川手前の水神社に行きます。入口に「渡船場跡の碑」と「富士山道の碑」があります。この神社のそばに富士川渡船場の跡があり、関西方面から来た人たちが富士川を船で渡り、この地より岩本・高原を経て、富士宮浅間大社をめざし、富士登山をしたと言われます。

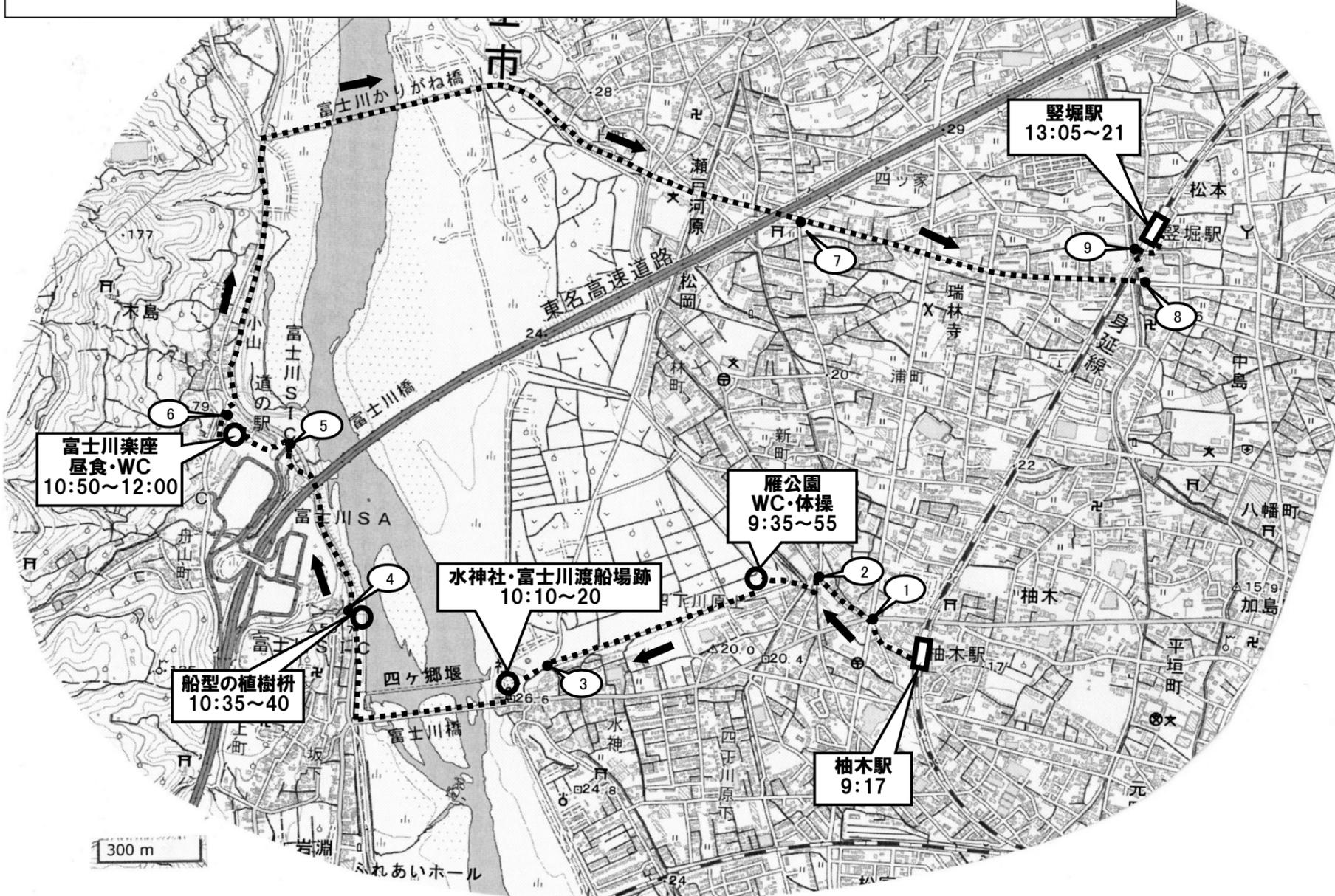
富士川橋を渡り、しばらく行くと船形植樹枡があります。定渡船の規模を再現し、それにシラカシの木を帆に身立て、舳先を上流に向けて富士川を溯った高瀬船をもイメージしています。見学後、富士川楽座で昼食です。昼食時間は長めにとりますのでレストランで昼食をとることも可能ですが、混んでいる場合は楽座内にあるコンビニ等で弁当を調達するようにして、集合時間に遅れないようにしてください(電車の時間の都合)。集合場所は「ふじのくに楽座市場」前です。

昼食後、かりがね橋を渡ります。橋長は741.5mで、歩道が広くとても歩きやすい橋です。橋を渡ってからはほぼまっすぐ堅堀駅に向かい、ゴールになります。駅の改札を抜けると右側にトイレがありますが、数が少ないので電車に乗り遅れないようにしてください。

富士宮駅に着いたらきららに向かい令和7年の総会に参加しましょう。

コース

往路	富士宮駅====柚木駅
	8:40(9:02発) 9:17
ウォーク	柚木駅(スタート)・・・雁公園(WC・体操)・・・水神社・富士川渡船場跡・・・富士川橋
	9:25 9:35~55 10:10~20
	・・・船型の植樹枡・・・富士川楽座(昼食・WC)・・・富士川かりがね橋・・・堅堀駅(ゴール)
	10:35~40 10:50~12:00 12:20 13:05
復路	堅堀駅====富士宮駅・・・きらら
	13:21 13:34



富士川かりがね橋

岩松地区の静岡県道176号鷹岡柚木線と木島地区の静岡県道・山梨県道10号富士川身延線を接続している。2016年(平成28年)1月に着工し、2024年(令和6年)3月9日15時に開通した。名称は公募で決まり、江戸時代に富士川東岸の氾濫を治めるために築堤された雁堤に因んでいる。富士川に架かる橋は富士川橋、新富士川橋の2橋で、富士川を渡る交通需要に対応できていなかったため、渋滞緩和を目的として作られた。また、緊急輸送道路の確保の目的もある。建設費用は130億円。

富士川かりがね橋は、富士川が扇状地的に広がる、水の流れが複雑な所に位置する。治水への影響も加味し、橋台を2基、橋脚を6基設置。通常橋梁上部は7つの桁に分かれる箇所を1つにまとめることによって、騒音を抑え、耐震性も高めている。

水神社

水神社は富士川の流れや富士川の渡し、今では富士川橋を守る神さまで、ご祭神は弥都波能売神(ミヅノメカミ)である。富士川は男神だから、それを鎮める女神である。境内には旧富士登山道の道標がある(享保8年・1723年)。

次回申込(朝・集合場所で) 焼津・花沢の里と鞍掛峠ウォーク

- ☆期日 2月23日(日)
- ☆集合 富士宮駅南口 8:00
- ☆参加費 4,500円
- ☆〆切 2月17日(月)

